

令和4年 3月17日

## 令和3年度 経営発達支援事業評価報告書

南さつま市商工会  
事業評価委員会

経営発達支援事業の評価結果について、次のとおり報告します。

項目	商工会 評価	委員会 評価	コメント
地域の経済動向調査に関する こと	A	A	コロナで先行きに不安を抱える事業者にとって 有効なデータであり事業者との情報共有重要。 共通課題、業種別の課題をそれぞれ抽出しデー タを事業支援に今後も役立てほしい。
需要動向調査に関すること	A	A	消費者、バイヤー両方の調査をしており評価で きる。得た課題等の情報共有を行って欲しい。 事業展開をするうえ有意義であり、今後も機会 を捉える有用な調査の実施をお願いしたい。
経営状況の分析に関すること	B	B	合計だが目標達成しており評価できる。SWOT や CF 分析など具体的なテーマを掲げ募集するなど 工夫必要。また分析時に取引金融機関にも同席 させ分析結果の共有など検討してほしい。
事業計画策定支援に関する こと	A	A	個社支援といえる取り組みと目標達成しており 評価できるが参加者数は課題。内容含めて前向 きに取り組める内容や各事業所が適宜支援を受 けられるように工夫してほしい。
事業計画策定後の実施支援に 関すること	A	A	目標達成しており評価できる。実情に合わせた 事業所の更なる支援をお願いしたい。
新たな需要の開拓に寄与する 事業に関すること	B	B	展示会売上が目標に達しなかったが、コロナの 影響と考えられる。販路開拓に向けた商談会や ECサイト活用の研修会など検討してほしい。
全体報告（総合評価）	A	A	全体的に効果的な支援内容と評価できる。必要 な支援を適宜受けられるように事業充実に努め 将来に希望を持てるように取組んで欲しい。数 値だけではなく、内容、結果、今後の取組等の 評価も取り入れるように検討してほしい。

※評価の目安 A：目標を達成することができた。（100％） B：目標を概ね達成することができた。（80％～99％）  
C：目標を半分程度しか達成することができなかった。（30％～79％）  
D：目標をほとんど達成することができなかった。（30％未満）